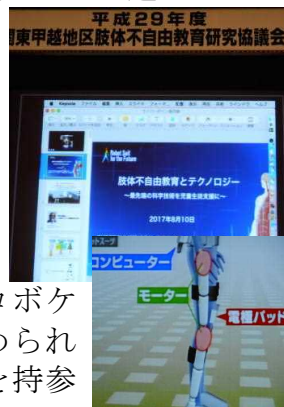




※続きの「ひまわり日記」が書けないまま、夏が終わってしまいました。でも、遊んでいたわけではありません。振り返って、夏休みの日記を書こうと思います。

8月10日(木) 本日は、関東甲越地区肢体不自由教育研究協議会へ参加するために茨城県つくば市へ行ってきました。私自身の勉強でもあります。本校から今年もポスター発表に櫻井先生と宮崎先生が、分科会提案者に山形先生と分科会司会に三嶋先生が参加します。当然校長の私は、応援役です。全体会では、科学都市つくばらしく、『肢体不自由教育とテクノロジー』という講演がありました。湘南ロボケアセンター(株)の久野孝稔氏が、現在欧米でも効果が認められているロボットスーツ着用による身体訓練の様子を実物を持参して見せてくれました。身体を動かそうとする脳波のわずかな電流をキャッチしてその通りに体が動くよう、機械がアシストするのだそうです。それを繰り返すことで、失われた機能が回復するとの事。最先端技術は最早実用段階です。記念講演後は、ポスター発表です。本校からは期待の若手で櫻井&宮崎コンビです。1学期から一生懸命準備し、皆からアドバイスをもらってナツミーまで連れて来たようです。何人もの人に説明を繰り返していましたが、後で聞くと自分達が一番勉強になったとの事。学校へ帰って、授業に活かしましょうね！！



さて、昼食後は分科会です。第10分科会、「地域との連携」の会場です。やや緊張した面持ちの山形先生と落ち着いた三嶋先生。少し盛り沢山の発表でしたが、無事終了！茨城県の大串指導主事から「千葉県の通級は、うまく進行しているようですね。」という講評を頂きました。その後は、全体で集まって文部科学省の分藤調査官からの指導講評となりました。来年は、本校からどんな発表ができるのでしょうか？楽しみです。



8月11日(金) ~ 13日(日) 私、校長も夏のお休みをもらって青森県に旅行に行ってきました。下北半島の恐山や仏ヶ浦が見たかったのですが、あいにくの雨続き、寒くて「どうして、こんなに？」と呟くほど、天候には恵まれませんでした。下風呂温泉、大鰐温泉という「秘湯の宿」もしょぼ



つく雨の中、うらさびれた田舎の温泉…なんともテンションが下がる旅となってしまいました。唯一感動したのは、欠航となったフェリーの代わりに寄った五所川原市の「立佞武多(たちねぶた)」会館でした。3階建てのビルの高さがある21メートルの極彩色の佞武多です。電線や電柱のために一度は、やめてしまった祭りを復活させたとの事です。町の中心に建てられた大きな会館に収められている佞武多に地元の皆さんの誇りを強く感じました。機会があったらぜひ、どうぞ。

